

## 親子で災害の備え学ぼう

いつ起きるか分からない自然災害  
師を務める。

に備える大切さを学ぶ「親子で考える防災体験ワークショップ」が29日と8月5日、姫路市本町のイーグレひめじで開かれる。防災士の資格を持つ講師が地震発生時の身の守り方を伝え、参加者は防災グッズ作りに

### 29日と来月5日に姫路

も挑戦する。

市男女共同参画推進センターが毎年企画する「子育て応援講座」の一つ。父親の子育てを支援するNPO法人ファザリング・ジャパン関西所屬で、防災士の木下栄一さんが講

ワークシヨップでは、家の模型を使って地震が起きた際の避難方法や、防災に効果的な家具の配置を考える。新聞紙で作るスリッパなど、身近な物を利用した防災グッズの製作にも取り組む。

面日とも午後1時半～3時半で講座内容は同じ。小学生と保護者が対象で、定員は各日10組程度（応募多数で抽選）。受講料は1組300円。

参加者はスポーツタオルを持参する。今月18日まで申し込む。同センター ☎079・287・0803

(金 昞革)